



令和 7年 6月 27日
安田町公表第 17号
安田町長 黒岩之浩

高知県大野地区

農村地域への産業の導入に関する実施計画(取消し)

令和7年6月

高知県安田町

1. 主要な計画内容

	高知県大野地区
面積	62,020㎡
雇用期待従業員数	175人(男95人、女80人)
工業出荷額	7,336百万円
目標年度	平成7年度

2. 取消しにかかる理由

平成4年3月に計画策定以後、企業誘致を推進し平成5年には完成した団地内に土佐鶴酒造株式会社が進出したが、以降は経済情勢の変化等により企業誘致が困難な状況が続いている。

一方、南海トラフ地震の発生確率が年々高まってきている中で、事業者においては南海トラフ地震対策として、津波浸水エリアから高台への移転を進める機運が高まってきているが、高知県内には適地となる高台が少ないこともあり、その対策は進んでいない状況下にある。

このような中で、当地区は津波浸水エリア外の高台に位置しており、南海トラフ地震対策としての移転候補地として最適地ではあるものの、農村産業法の目的である農業従事者の導入産業への就業及び農業構造の改善等の要件を満たす必要があることが、事業者の高台移転や新たな企業誘致の支障となっている。

今回、こうした制約を取り除くことにより、結果として、事業者の南海トラフ地震対策とあわせて、新たな企業誘致を推進することで当地区の有効活用に供したいと考える。

以上の理由により、別紙高知県大野地区農村地域への産業の導入に関する実施計画を取り消すこととする。

策定年度 (策定年月日)	平成3年度 (平成4年3月9日)
変更年度 (変更年月日)	
計画期間	平成4年3月から 平成8年3月まで

高知県大野地区

農村地域工業等導入実施計画書

平成4年3月

高知県安田町

目 次

前 文	1
第1 工業等導入地区の区域	2
1 工業等導入地区の名称	2
2 工業等導入地区の所在、地番、面積等	2
3 工業等導入地区の地目別面積	2
4 地域開発、土地利用計画諸法との関係	3
第2 導入すべき工業等の業種及び規模	4
1 導入すべき業種	4
2 導入すべき工業等の規模	4
第3 導入される工業等への農業従事者の就業の目標	5
第4 工業等の導入と相まって促進すべき農業構造の 改善に関する目標	6
1 農家及び農業就業者の見通し	6
2 中核的担い手の経営規模	6
(2) 農用地の流動化計画	7
(3) 中核的担い手を中心とする生産組織	7
3 農用地の流動化の推進、中核農家の育成及び 地域農業の組織化の方向	7
4 生活環境整備の方向	8
第5 工業等の導入に伴う工場用地等と農用地等との 利用の整理に関する事項	8
第6 工場用地等、共同流通業務施設その他の施設の 整備に関する事項	9
1 工場用地等の整備	9
2 共同流通業務施設、道路、工業用水道、排水 処理施設、緑地等の施設の整備	10
第7 労働力の需給の調整及び農業従事者の工業等への 就業の円滑化に関する事項	11
1 労働力の需給の調整	11
2 農業従事者の工業等への就業の円滑化	11

第8	工業等の導入と相まって農業構造の改善を促進 するために必要な農業生産の基盤の整備及び開 発その他の事業に関する事項	12
第9	工業等の導入に伴う公害の防止に関する事項	13
第10	その他必要な事項	13
別紙第1	工業等導入地区の所在、地番、面積等	14
別紙第2	工業等導入地区選定の理由及び経緯	23
別紙第3	工業等導入地区への農業投資の状況	25
別紙第4	立地条件表	26
付図1	安田町土地利用計画図	
付図2	大野地区農村地域工業等導入計画図	
付図3	農業生産基盤整備関係図	
付図4	主要企業立地状況図	
付図5	北大野団地周辺図	
付図6	工業等導入地区への農業投資の状況	

前 文

安田町は、高知県東部に位置し、県都高知市から車で1時間、50 kmの距離にあり、東西約4.2 km、南北約12.5 kmの細長い地形をなし、総面積53.03 km²のうち、農用地面積は約375 haで、町全体の7%にすぎず、森林は4,173 haで、土地面積の79%を占めている。

本町の基幹産業は農業であり、年平均気温16.6℃、降水量2,100 mmの温暖多雨の気象のもとで、農業は早くから、暖地性を生かし、施設園芸を中心とした生鮮食料供給基地をめざして発展してきた。こうした背景のもとで進んできた本町農業は、平坦地の園芸農業を中心とした労働集約型農業の発展にくらべ、中山間地では、稲作をはじめとする露地野菜、柚子との複合経営が営まれているが、経営規模は零細で生産性の向上も充分でない。

町の人口は、昭和25年の6,933人をピークに以来年々減少の一途をたどり平成2年までの減少は2,878人、その減少率は41.5%と著しい減少を示しているが、近年Uターン現象も見られ、その減少率が鈍化する傾向にある。これを年齢階層別に見た場合、多少のUターンはあるものの若年者の減少が著しく、これも地域に就業の場が少なく、やむなく転出せざるを得ない状況にある。

また、社会経済情勢の変化や農業の低迷による離農転業や後継者の流出による農業経営の兼業化・高齢化・婦女子化の傾向は、現時点では全国平均から見れば比較的緩やかではあるが、本町においても今後確実にまた急速に進行していくことが予想される。

このような状況の中で、基幹産業である農業の育成強化を図りながら、より効率的な就業構造を確立し、産業構造の高度化を推進していくことが、総合的な町勢の発展を図っていくうえでの重要な課題となっている。

このため、工業等を導入することにより、兼業就業者の安定的就業機会を確保・拡大するとともに、農業構造を改善するための各種事業を一層強力に推進することにより、若年者の定住を促進し、農業と工業の調和のとれた活力ある農村地域の実現を図っていききたい。

工業等導入の地区としては、主要な幹線道路である国道に近く、土地の形状からして造成が容易で、工業用水の確保、排水条件、周辺的环境、営農上の支障、労働者の利便性等の諸条件を満たす大野地区を適地と判断した。

以上のような観点から、農村地域工業等導入促進法第5条第1項に基づき農村地域工業等導入実施計画を定める。

なお、この実施計画の計画期間は、平成4年3月から5か年間とし、平成7年度までに工業等の導入の目標を達成する。

第1 工業等導入地区の区域

1 工業等導入地区の名称

工業等導入地区の名称	
大	野

2 工業等導入地区の所在、地番、面積等

安田町安田字巳家床廻1329番外242筆（別紙第1のとおり）

3 工業等導入地区の地目別面積

(単位m²)

地 区 名	農 地 等					宅 地 其 他					合 計		
	田	畑		採 草 地 ・ 放 牧 地	計	う ち 工 業 用 地	山 林	原 野	そ の 他	計			
		普 通 畑	樹 園 地									地	
大 北 大 野	10,023	31,230	0	0	0	41,253	0	0	8,985	10,832	950	20,767	62,020

備考；北大野団地12，874 m²の農用地を、平成4年3月7日付け除外。

4 地域開発、土地利用計画諸法との関係

(1) 地域開発法等の指定

1. 新産業都市	2. 工業整備特別地域	3. 低開発地域 工業開発地区
4. 近畿圏都市 開発区域	5. 中部圏都市 開発区域	6. 産炭地域 (6条地域)
7. 産炭地域 (2条地域)	8. 振興山村 指定地域	⑨. 過疎地域
⑩. 農振地域	11. 工業再配置法 (誘導地域)	⑫. 工業再配置法 (特別誘導地域)
13. 工場適地調査 地区(全地区)	14. 工場適地調査 地区(一部)	15. 都市計画 (線引)
16. 都市計画 (未線引)	17. テクノポリス(高度 技術工業開発地域)	18. 頭脳立地法 (集積促進地域)

(2) 土地利用基本計画関係

都市地域	農業地域	森林地域	自然公園地域	自然保全地域	白地地域
1	②	③	4	5	⑥

(3) 都市計画関係

(計画区分)			
線引都市計画区域	未線引都市計画区域	都市計画区域外	都市計画無
1	2	3	④

(用途区分)					
工専	工業	準工	特工	未指定	調整
1	2	3	4	5	6

注(1) ① 都市計画法に基づく都市計画区域には指定されていない。

② 工場立地法に基づく工場適地の区域設定は、なされていない。

③ 農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域として、指定(昭和47年12月22日指定)されている。

農用地区域の設定については、付図1のとおり。

④ 工業等導入地区への農業投資については、別紙3のとおり。

- (2) 周辺の既存企業の立地状況については、付図4のとおり。
- (3) 工業等導入地区選定の理由及び経緯については、別紙第2のとおり。
- (4) 立地条件については、別紙第4のとおり。

第2 導入すべき工業等の業種及び規模

平成7年度までに工業等導入地区に導入すべき工業等の業種及び規模は、次のとおりとする。

1 導入すべき業種

飲料・飼料・たばこ製造業、食料品製造業、医薬品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、精密機械器具製造業

2 導入すべき工業等の規模

地 区 名	計 画 面 積			雇 用 期 待 従 業 員 数			経 済 上 の 規 模	
	工業用地 等の面積	公共施設 用地面積	計	男	女	計	工業出荷額 (工業の場合)	売上額 (工業以外)
	㎡	㎡	㎡	人	人	人	百万円	百万円
大北 大野	45,000	17,020	62,020	95	80	175	7,336	0

第3 導入される工業等への農業従事者の就業の目標

導入される工業等に、平成7年度までに就業する農業従事者（その家族を含む。以下同じ。）は、次のとおりとする。

地区名	団地名	農業従事者の就業の目標			雇用期待従業員数に対する農業従事者の割合		
		男 人	女 人	男女計 人	男 %	女 %	男女計 %
大野	北大野	66	64	130	69	80	74

第4 工業等の導入と相まって促進すべき農業構造の改善に関する目標

工業等の導入と相まって平成7年度までに促進すべき農業構造の改善に関する目標は、次のとおりとする。

1 農家及び農業就業者の見通し

区 分	農 家 戸 数			農 家 人 口	農 業 就 業 者 数	
	専業農家 戸	1種兼業農家 戸	2種兼業農家 戸		農 業 専従者数 人	人
平成3年度(現況)	181	107	200	1,946	1,391	922
平成7年度(目標)	173	102	195	1,876	1,341	889

2 中核的担い手の経営規模

目 標 経 営 類 型 (作 目 構 成)	関 係 戸 数		標 準 経 営 規 模	
	現 在 戸	目 標 戸	現 在 a	目 標 a
水 稻 + 施 設 野 菜	213	220	64	75
水 稻 + 露 地 野 菜	31	20	52	60
水 稻 + 果 樹	49	30	60	70
水 稻 + 果 樹 + 露 地 野 菜	10	20	65	75
水 稻 + 飼 料 作 物 + 果 樹	10	10	83	90
そ の 他	27	20	48	60

(2) 農用地の流動化計画

区分	農用地面積 ①	流動化面積			流動化 の比率 ②/①
		所有権 移 転	利用権 設定等	小 計 ②	
現在	375 ha	— ha	19.37 ha	19.37 ha	5.2 %
目標	373	—	30	30	8.0

(3) 中核的担い手を中心とする生産組織

本町の中核的農家にとっては、機械化、近代化が図られ、農業経営の合理化、農作業の省力化が進められている反面、これらの過剰投資が経営を圧迫しているのが現状である。

当計画による工業等の導入を契機として、中核的担い手への農地の集積が促進され、経営の安定が期待される。

また、これに伴い、農業生産組織育成の条件についても、好ましい方向に向かうものと思われる。

これを契機として、より積極的に地域農業集団、農用地利用改善団体等の育成や、既存の各部門別生産組織の強化に努めるとともに、機械・施設の共同利用、作業の受委託、協同化等、作業規模の拡大を推進し、より生産性の高い農業経営の確立をめざす。

3 農用地の流動化の推進、中核農家の育成及び地域農業の組織化の方向

高齢化・婦女子化・兼業化による農業経営の零細化に加え、農家の農地に対する資産保有的所有意識が根強く、優良農地の保全・確保等調和のとれた土地利用計画の推進が課題となっている。

このため、当計画による工業等の導入を契機として、遊休労働力の導入企業への吸収を図るとともに、農用地利用増進事業等により、農地の「出し手・受け手の掘起こし」に努め、農地の流動化を一層推進する。

また、地域農業者・生産組織・関係団体等の連携により、地域の合意形成に

努め、区画整理等各種事業を導入するなど中核農家への農地の利用集積を図り、土地利用型農業を確立すると共に、関係指導機関との連携を更に密にし、農業新技術の積極的な導入等により中核農家の生産性の向上を図る。

4 生活環境整備の方向

当計画による工業等導入と相まって、農村地域の生活環境の利便性・快適性の向上を図るため、福祉施設、防火水槽等の防火施設、交通安全施設の整備を行うとともに、公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境基盤の向上、近代化を図るため、施設の整備を図る。

第5 工業等の導入に伴う工業用地等と農用地等との利用の調整に関する事項

- (1) 工業等導入地区の計画設定に伴って、ほ場整備済面積約0.7ha(当該地区の全ほ場整備面積の約1%)が改廃するが、町と地元、改良区等との話し合いの中で同意が得られており、また、今後の周辺農地の保全についても確認されたものであり、これが、他に影響を及ぼし、これ以外の土地改良施設等農業施設が、改廃・遊休化することはない。
- (2) 工業等導入地区内に存する用水路及び道路については、従来の機能を損なわないよう配慮して、存置・付替え、及び用途廃止を行うこととする。
- (3) 工業等導入地区に導入予定の企業が、農業用水を使用することはない、また、排水については、専用の排水路を設置するため、農業用排水路への影響はない。

第6 工場用地等、共同流通業務施設その他の施設の整備に関する事項

1 工場用地等の整備

地区名	団地名	平成7年度までに工場用地等として確保すべき面積	工場用地等調達の方法	用地を造成する場合		備考
				造成事業主体	造成年次	
大野	北大野	45,000	買収	安田町	平成3年 } 平成5年	

(配慮事項)

(ア) 自然環境の保全

本工場用地の整備が、いたずらな乱開発や自然破壊に陥らないよう、緑地の保全及び防災上の対策については、周到な計画により最善の措置を講じるものとする。

(イ) 地価の安定

工法等に留意してコストの低減を図ることにより、安価での分譲を行い、周辺の地価に影響を与えないよう留意する。

2 共同流通業務施設、道路、工業用水路、排水処理施設、緑地等の施設整備

施 設	整 備 目 標	事 業 主 体	整 備 年 次
道 路	幅員6.0～7.0mの道路（進入路を含む。）を新設、改良する。	安 田 町	平成3年度 ） 平成6年度
工業用水道	各立地企業に、工業用水を供給するため、工業用水施設を整備し、ポンプアップにより団地に給水する。	”	平成4年度 ） 平成6年度
排 水 処 理 施 設	各立地企業から排出される生活廃水及び工場廃水は、企業において基準値まで処理したうえで、排水管路に排水する。 道路側溝、農地境界、法面小段、造成尻等に排水路及び管を敷設して、1カ所に導水し調整ダムを経て、安田川に放流する。	”	平成4年度 ） 平成6年度
公 園 緑 地	環境施設として、造成緑地、保全緑地を整備する。	”	平成4年度 ） 平成6年度

第7 労働力の需給の調整及び農業従事者の工業等への就業の円滑化に関する事項

1 労働力の需給の調整

工業等の導入に伴う労働力需要は、導入企業の業種、業務内容により変動はあるが、約175名と予想される。

一方、供給可能な労働力は、農家の遊休労働力や、新規卒業者及び県外からのUターン希望者を勘案すれば、企業の需要に充分対応できるものと思われる。

また、公共職業安定所等の協力体制の下に、雇用促進のための情報提供や、職業訓練の場の活用により、労働力の需給調整を図る。

2 農業従事者の工業等への就業の円滑化

農業生産の中核的担い手の確保に留意しながら、農業従事者を円滑に導入企業に就業させるため、公共職業安定所等関係機関の連携の下に、職業紹介等万全の措置を講じる。

第8 工業等の導入と相まって農業構造の改善を促進するために必要な農業生産の基盤の整備及び開発その他の事業に関する事項

工業等の導入に相まって農業構造の改善に関する目標を達成するため、次により事業を実施する。

	事業の種類	事業の概要	事業主体	受益面積	事業費 (円)	事業年度 (予定)	対 図 番 号
土地 基盤 整備 事業	団体営農道 整備事業	農道整備 L=6,100m	安田町		90,000	S.61 ~H.7	①
	水田農業確立 対策特別型	ほ場整備 A=2.0ha 農道整備 L=200m	"	2.0ha	50,000	H.6 ~H.8	②
	農地還元資源 利活用事業	ほ場整備 A=15.0ha 農道整備 L=200m	"	15.0ha	220,000	H.8 ~H.12	③
	土地改良総合 整備事業	農道整備 L=1,050m 灌漑排水 L=2,500m ほ場整備 A=14.0ha	"	14.0ha	570,000	H.4 ~H.12	④
	畑地帯総合 土地改良事業	農道整備 L=1,510m	高知県		258,104	S.58 ~H.2	⑤
	広域営農団地 農道整備事業	農道整備 L=8,900m	"		3,158,393	S.59 ~H.14	⑥
	農地開発事業	農地開発 A=70.0ha	"	70.0ha	3,300,000	H.6 ~H.15	⑦
農村 進地 対策 定住 事業	小規模土地 改良事業	農道整備 L=1,318m 灌漑排水 L=418m	安田町		107,610	S.61 ~H.2	⑧
	小規模ほ場 整備事業	ほ場整備 A=5.1ha	"	5.1ha	76,808	S.63 ~H.元	⑨
そ の 他	県・町単独事業 (実績69カ所)	農道整備等 L=4,238m	"		147,301	S.61 ~H.2	-
	" (計 画)	" L=5,000m	"		200,000	H.3 ~H.7	-
	" (実績75カ所)	灌漑排水等 L=5,578m	"		123,751	S.61 ~H.2	-
	" (計 画)	" L=6,000m	"		200,000	H.3 ~H.7	-

第9 工業等の導入に伴う公害の防止に関する事項

導入すべき工業等は、公害発生の恐れのない業種とし、騒音・振動・水質汚染・大気汚染・悪臭等の公害防止については、計画の段階から万全の対策を検討するとともに、公害防止関係諸法令及び県公害防止条例の遵守はもとより、公害防止協定の締結等により、企業と一体となった取組みを進める。

第10 その他必要な事項

当実施計画に掲げた目標達成のため、農業関係機関、公共職業安定所等と緊密な連携を図りながら、関係事業の推進に努めるとともに、導入企業と地域社会の相互理解と融和を図り、活力ある農村地域を達成するため、導入企業・農業団体・商工団体・地元代表等との連絡調整に努める。

別紙第1 工業等導入地区の所在・地番・面積等

地区名	町名	所在		地番	地目		面積 (m ²)	備考
		市町村	大字		字	公簿		
大北野	安田町	安田	巳家床廻	1329番	原野	原野	228	
				1333番	畑	〃	102	
			里見	1379番	原野	〃	122	
				1380番	〃	〃	429	
				1382番	畑	〃	23	
				1383番	原野	〃	46	
				清水谷	1405番	山林	山林	76
				1406番1	〃	〃	6.61	
				2725番	〃	〃	528	
				2726番1	〃	〃	92	
				2730番	〃	〃	991	
				2731番	〃	〃	578	
				2732番	〃	〃	59	
				2734番	〃	〃	462	
			クラガリ谷	1409番	畑	山林	446	
				1410番	〃	原野	373	
				1411番	〃	〃	62	
				1412番	山林	山林	102	
				1413番	〃	〃	175	
				1414番	〃	〃	33	
				1415番	原野	〃	287	
				1416番	〃	〃	46	
				1417番	〃	〃	241	
				1418番	畑	〃	19	
				1419番	原野	〃	446	
				1420番	〃	〃	112	
				1421番	〃	原野	66	
				1422番	〃	〃	178	

地 区 名	所 在			地 番	地 目		面 積 (m ²)	備 考
	市町村	大字	字		公 簿	現 況		
大 北 大 野	安田町	安田	クラガリ谷	1423番	原野	原野	46	
				1424番	"	"	9.91	
				1425番	"	"	49	
				1426番	"	"	158	
				1428番	畑	"	145	
				1429番	"	"	505	
				1430番	"	"	132	
				1431番	原野	"	89	
				1432番	"	"	380	
				1433番	畑	"	370	
				1434番	"	"	393	
				1435番	原野	"	218	
				1436番	畑	"	238	
				1437番	"	"	29	
				1438番	"	"	254	
				1439番	"	"	59	
				1440番	"	"	105	
				1441番	"	"	59	
				1442番	"	山林	264	
				1443番	"	"	198	
1444番	"	"	145					
1445番	"	原野	16					
1446番	"	"	112					
1447番	"	"	261					
1448番	"	"	148					
1449番	"	"	128					
1450番	"	山林	89					

地区名	団体地名	所在			地番	地目		面積 (m ²)	備考			
		市町村	大字	字		公簿	現況					
大野	北野	安田町	安田	クラガリ谷	1451番	畑	山林	125				
					1452番	"	原野	251				
					1453番	"	"	125				
					1454番	"	"	376				
					1455番	"	"	178				
					1456番	"	"	228				
					1457番	"	"	247				
					1458番	"	"	224				
					1459番	原野	"	284				
					1460番	"	"	82				
					1461番	畑	山林	261				
					1462番	"	原野	264				
					1463番	"	"	274				
					1464番	原野	"	277				
					1465番	畑	"	158				
					1466番	"	"	667				
					1467番	"	"					
					2735番	山林	山林	42				
					2736番	"	"	158				
					2737番	"	"	330				
					2738番	"	"	52				
					2739番	"	"	330				
					2740番	"	"	264				
					2741番	"	"	82				
					2742番	"	"	280				
								居ノ子田	1468番	畑	原野	347
								1469番	"	"	439	
								1470番	原野	"	198	

地区名	所在			地番	地目		面積 (m ²)	備考		
	市町村	大字	字		公簿	現況				
大北野	安田町	安田	居ノ子田	1471番	畑	原野	360			
				1472番	原野	"	152			
				1473番	畑	"	218			
				1474番	田	田	710			
				1475番						
				1476番						
				1477番	"	"	581			
				1478番						
				1479番	畑	原野	26			
				1480番	原野	"	66			
				1481番	"	"	300			
				1482番	田	田	1,517			
				1484番	畑	"	366			
				1485番	ため池	ため池	52			
				1486番	畑	畑	158			
				1487番	"	"	39			
				1488番	"	"	138			
				1489番	"	"	218			
				1490番	"	"	360			
				1491番2	"	原野	218			
1492番1	原野	"	244							
1492番2	"	"	231							
1493番	畑	"	39							
1494番	"	"	36							
1495番	"	"	307							
1496番	"	"	178							
1497番	"	"	191							
1498番	"	"	224							

地区名	地名	所在		地番	地目		面積 (m ²)	備考				
		市町村	大字		字	公簿			現況			
大北野	大野	安田町	安田	居ノ子田	1499番	畑	原野	56				
					1500番	"	"	158				
					1501番	"	"	152				
					1502番	原野	"	95				
					1503番	"	"	204				
					1504番	畑	畑	383				
					1505番	"	"	383				
					1506番	"	原野	294				
					1507番	"	"	178				
					1508番	原野	"	112				
					1509番	"	"	79				
					1510番	"	"	396				
					1511番	"	"	330				
					1512番	"	"	122				
					1513番	"	"	191				
					1514番	畑	"	168				
					1515番	"	畑	403				
					1516番	"	"	211				
					1517番	"	原野	155				
				1518番	"	"	59					
				1519番	原野	"	109					
							釜ヶ谷ノ西	1520番	畑	畑	310	
								1521番	"	"	92	
								1522番	"	"	776	
								1523番	"	"	99	
			1524番1	"	"	694						
			1524番2	"	"	158						
				1525番	"	"	386					

地 区 名	所 在			地 番	地 目		面 積 (m ²)	備 考		
	市町村	大字	字		公 簿	現 況				
大 北 野	安田町	安田	釜ヶ谷ノ西	1526番	畑	原野	277			
				1527番	"	山林	42			
				1528番	"	"	347			
				1529番	"	原野	310			
				1530番	"	"	168			
				1531番	"	畑	92			
				1532番	"	原野	79			
				1533番	"	"	92			
				1534番	"	"	142			
				1535番	"	"	525			
				1536番	"	"	92			
				1537番	原野	"	413			
				1538番	畑	"	446			
				1539番	"	"	165			
				1540番	"	畑	314			
				1541番	原野	原野	317			
				1542番	"	"	383			
				1543番	山林	山林	942			
				1544番	畑	原野	148			
				1545番	"	畑	601			
			2743番 2744番			山林	山林	396		
					名 残 ノ 坂	1546番	畑	原野	155	
						1547番	"	"	307	
						1548番	"	"	244	
						1549番	"	"	39	
						1550番	"	"	178	
						1551番	"	"	396	

地 区 名	團 地 名	所 在		地 番	地 目		面 積 (m ²)	備 考				
		市町村	大字		字	公 簿			現 況			
大 北 野	北 野	安田町	安田	名残ノ坂	1552番	畑	原野	390				
					1553番	〃	〃	247				
					1554番	〃	〃	72				
					1555番	原野	〃	19				
					1556番	畑	〃	109				
					1557番	〃	〃	119				
					1558番	〃	〃	254				
					1559番	〃	〃	185				
					1560番	〃	〃	380				
					1561番	〃	〃	274				
					1562番	〃	〃	39				
					1563番	〃	〃	19				
					2746番	山林	山林	158				
					2747番	〃	〃	211				
					2748番1	〃	〃	147				
					2748番2	〃	〃	50				
					2749番1	〃	〃	11				
					2749番2	〃	〃	93				
						東島	西釜ヶ谷	1465番	畑	〃	436	
								1466番	〃	〃	165	
			1467番	〃	〃			145				
			1468番	原野	原野			39				
			1469番	畑	山林			145				
			1470番	原野	原野			446				
			4316番	山林	山林			165				
			南釜ヶ谷	1479番	原野			原野	280			
				1480番	〃	〃	89					
				1481番	畑	畑	267					
	1482番	〃		〃	3.30							

地 区 名	所 在			地 番	地 目		面 積 (m ²)	備 考
	市町村	大字	字		公 簿	現 況		
大 北 野	安田町	東島	南釜ヶ谷	1483番	原野	原野	1,328	
				1484番	"	"	138	
				1485番	畑	"	396	
				1486番	原野	"	119	
				1487番	畑	"	654	
				1488番	"	"	714	
				1489番	原野	"	102	
				1490番	"	"	39	
				1491番	畑	"	185	
				1492番	"	"	155	
				1493番	"	"	99	
				1494番	"	"	773	
				1495番	原野	"	188	
				1496番イ	畑	山林	363	
				1496番ロ	原野	原野	72	
				4321番	山林	山林	396	
				4322番	"	"	495	
				4323番1	"	"	280	
				4323番2	"	"	6.61	
				4323番3	"	"	49	
			4323番4	"	"	99		
			モモキ	4333番3	"	595		
			月毛ガクボ	1555番	雑種地	"	33	
				1556番	"	"	370	
				1557番	畑	"	310	
				1558番	"	原野	254	
				1559番	"	"	290	
				1560番	"	"	135	
	1561番	原野	"	142				

地区名	地名	所在		地番	地目		面積 (m ²)	備考
		市町村	大字		字	公簿		
大北野	安田町	東島	月毛ガクボ	1562番	雑種地	山林	228	
				1563番	畑	原野	373	
				1568番	雑種地	山林	46	
				1569番	畑	原野	119	
				1570番	〃	〃	6・61	
				1571番	〃	〃	42	
				1572番	雑種地	山林	221	
				1573番	畑	原野	19	
				1574番	〃	山林	257	
				1575番	〃	原野	274	
				1576番	〃	〃	188	
				1577番	〃	山林	185	
				1578番	田	原野	244	
				1579番	原野	〃	95	
				4340番	山林	山林	251	
		安田	北 大 野	3106番	田	田	992	
				3107番	〃	〃	1,062	
				3108番	〃	〃	1,040	
				3109番	〃	〃	1,811	
				3110番	〃	〃	646	
				3111番	〃	〃	400	
				3114番	〃	〃	315	
				3115番	〃	〃	705	
		合 計				243筆		
内 訳				12筆	田		10,023.00	
				136筆	畑		31,229.91	
				36筆	山林		8,985.22	
				59筆	その他		11,781.91	

別紙第2 工業等導入地区選定の理由及び経緯

高知県においては、高知空港のジェット化、高知自動車道の開通、高知新港建設工事の着工など産業基盤の整備を進めているが、安田町内には大きな企業がなく、雇用の場がないことが過疎化にも拍車をかけている現状の中、本町においても農業と工業の調和のとれた産業振興を図るべく、過年度来、工業団地の候補地の選定及び条件調査を進めてきたところ、北部中山間地帯は急峻な地形で造成に適さないことから、南部平坦部に位置し、主要な幹線道路である国道に近く、農用地への影響も少なく、土地の形状からして造成が容易で、工業用水の確保、排水条件、周辺的环境、労働者の利便性等の諸条件を満たす大野地区を工業等導入地区として選定した。

(1) 立地条件

工業等導入予定地である大野地区は、農地と山林とで構成された台地地帯であり、隣接する人家もなく、大気汚染騒音等の影響の及ばない場所である。

営農上の見地から考察すれば、同地区は農地が狭小で農地各筆間の高低差が大きく営農条件が悪いこと等により、農地の多くが耕作放棄され、原野化しており、工業団地として開発するにあたって、農業経営に対する阻害的要素は少ないと考えられる。

隣接する農地とは、高低差をもって隔絶され、また、地元地区の同意も得ており、工業団地造成にあたっては、道路・用排水路も整備を行う等、開発にあたっての影響は少ないと考えられる。

(2) 交通条件

工業等導入予定地の大野地区は、主要な幹線道路にも近く、国道55号線までは0.8kmの位置にある。

また、県都高知市には50km、高知自動車道南国I.C.には48km、高知空港には37km、高知港には51kmの位置にあり、道路網の整備等によりアクセスが比較的容易である。

(3) 労働力

高知県は、全国第2位の高齢化県であり、安田町においては、60歳以上の人口に占める割合が、約25%と高率になっている。

このことは、単に長寿ということだけではなく、県内で第2次産業、特に製造業の伸びが低く、雇用の場が少ないため、若者の多くが県外に就職していることも原因の一つであると思われる。

工業等の導入は、高齢化に歯止めをかけるだけでなく、若者の郷土への定着、優秀な人材のUターンも期待できる。また、国道近くに立地していることから、近隣市町村や通勤可能な市町村まで含めると潜在的労働人口は、相当大きいものと思われる。

(4) 生活条件

医院・保健センター等の医療・保健機関、保育所、小・中学校・文化センター等の文教施設、商店街、スーパーマーケット等がある町の中心部に近接しており、生活条件的には恵まれている。今後工業団地造成による労働者の定住化も見込まれ、こうした生活環境の整備についても順次行っていく計画である。

以上により、当地区を、工業等導入地区とすることが適当であると考えられる。

別紙第3 工業等導入地区への農業投資の状況

事業名	事業主体	事業の概要	施行期間	備考	対番号
団体営耕地 整理事業	田野、安田 土地改良区 連合	(全体) ほ場整備A=72.13ha 用排水路L=24,323m (改廃分施行年度) ほ場整備A=6.56ha 用排水路L=4,039m	S.38 ~S.44 S.40	うち工業等導 入地区の設定 に伴い改廃す る面積約0.7ha 用排水路272m	Ⓐ Ⓑ
畑地帯総合 土地改良 事業	高知県	農道 L=1,510m (受益地38.2ha)	S.58 ~H.2	受益地のうち 改廃する面積 約0.7ha	Ⓒ

別紙第4 立地条件表

立 地 条 件 表					平成 3年 8月調査														
工業等導入地区の名称					安田町大野地区														
造成区分	1.造成済	2.造成中	3.計画有	4.非造成	(造成実施主体名) 安 田 町 (主たる土地所有者名) 安田町大字安田1771-1 南 覚 治 外 1 2 8 人														
売却可能面積	— m ²	— m ²	45,000 m ²	— m ²															
分譲可能年月	年 月	年 月	平成 年 月	年 月															
売却予定価格	— 円/m ²	— 円/m ²	12,000 円	— 円/m ²															
地盤・地質	(1) 地 質 第 2 種 (2) 地耐力 (N値) 2 3 (3) 杭打可能な地盤までの深さ 0 m																		
用水・排水条件	(1) 海水利用の可否 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr><td style="padding: 2px;">可</td><td style="padding: 2px;">否</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">1</td><td style="padding: 2px;">②</td></tr> </table>					可	否	1	②										
可	否																		
1	②																		
	(2) 工業用水道が使用できる場合 工業用水道事業名 — 利用可能年月 平成 年 月 価 格 — 円/m ³																		
	(A) 使用可能量 (余裕水量) <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;">万</td><td style="width: 20px; height: 20px;">千</td><td style="width: 20px; height: 20px;">百</td><td style="width: 20px; height: 20px;">十</td><td style="width: 20px; height: 20px;">—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">—</td></tr> </table> m ³ /日							万	千	百	十	—							—
		万	千	百	十	—													
						—													
	(3) 地下水が利用できる場合 水質 (成分及び ppm) —																		
	(B) 取水可能量 (安全揚水量) <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;">万</td><td style="width: 20px; height: 20px;">千</td><td style="width: 20px; height: 20px;">百</td><td style="width: 20px; height: 20px;">十</td><td style="width: 20px; height: 20px;">—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> </table> m ³ /日							万	千	百	十	—				1	0	0	0
		万	千	百	十	—													
			1	0	0	0													
	(4) 表流水, 伏流水, 湖沼水が利用できる場合 水質 (成分及び ppm) — (水源名) —																		
	(C) 既得水利権を控除した取水可能量 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;">万</td><td style="width: 20px; height: 20px;">千</td><td style="width: 20px; height: 20px;">百</td><td style="width: 20px; height: 20px;">十</td><td style="width: 20px; height: 20px;">—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">—</td></tr> </table> m ³ /日							万	千	百	十	—							—
		万	千	百	十	—													
						—													

用水・排水条件

(5) 淡水取水可能量

((A)+(B)+(C)合計水量) (D) 淡水取水可能量

		万	千	百	十	一

m³/日

(6) 上水道が利用できる場合 (計画を含む)

上水道事業名

利用可能年月日

価 格

安田町簡易水道事業

平成6年 4月 1日

50

円/m³

使用可能量 (余裕水利用)

		万	千	百	十	一
				3	0	0

m³/日

(7) 排水条件

種 別

C 種

排水先

水域名 安田川

輸送条件

(1) 主要道路への距離

国道 55 号線

		万	千	百	十	一
				8	0	0

m

高知自動車道南国I.C.まで

		万	千	百	十	一
		4	8	0	0	0

m

(2) 最寄鉄道駅への距離

新幹線駅 - 駅

		万	千	百	十	一

m

通勤駅 -

		万	千	百	十	一

m

専用引込線敷設の可否

可	否
1	②

(3) 最寄港湾への距離

最寄港湾埠頭 (公共埠頭)

(水深)

(港名) 高知港

		万	千	百	十	一
		5	1	0	0	0

m

十	一
	8

m

(4) 最寄空港への距離

高知空港

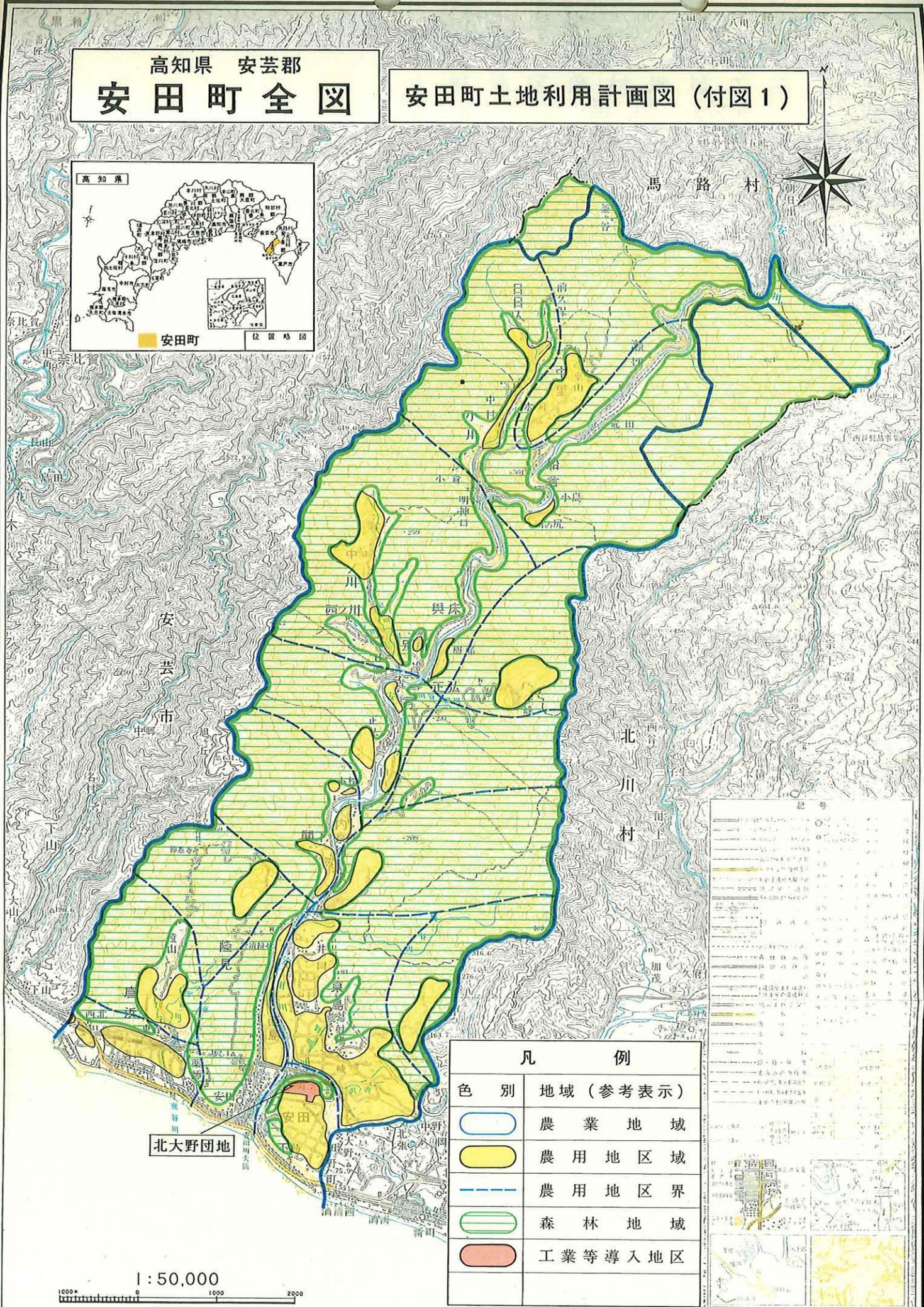
		万	千	百	十	一
		3	7	0	0	0

m

電力条件	<p>(1) 工業等導入地区に最も近い変電所又は引込可能高圧線の電圧</p> <table border="1" data-bbox="954 309 1449 387"> <tr> <td></td><td></td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>6</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </table> <p>v</p> <p>(2) 変電所への距離 (変電所名)</p> <p>① 四国電力田野変電所 (15.0KVA)</p> <table border="1" data-bbox="954 495 1449 573"> <tr> <td></td><td></td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </table> <p>m</p> <p>② 引込可能高圧線 (6.6KVA)</p>			万	千	百	十	一				6	6	0	0			万	千	百	十	一					2	0	0
		万	千	百	十	一																							
			6	6	0	0																							
		万	千	百	十	一																							
				2	0	0																							
都市機能	<p>主要都市への距離</p> <p>(1) 最寄人口5万都市 (都市名) 高知市</p> <table border="1" data-bbox="1225 757 1449 835"> <tr> <td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td>5</td><td>0</td> </tr> </table> <p>km</p> <p>(2) 最寄人口20万都市 (都市名) 高知市</p> <table border="1" data-bbox="1225 869 1449 947"> <tr> <td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td>5</td><td>0</td> </tr> </table> <p>km</p>	百	十	一		5	0	百	十	一		5	0																
百	十	一																											
	5	0																											
百	十	一																											
	5	0																											
人口地域指定	<p>(1) 工業等導入地区所在地市町村人口 (市町村人口)</p> <table border="1" data-bbox="946 1055 1441 1133"> <tr> <td></td><td></td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>4</td><td>0</td><td>5</td><td>5</td> </tr> </table> <p>人</p> <p>(2) 工業等導入地区所在地域の人口 (通勤圏に入る数市町村)</p> <p>芸西村、安芸市、安田町、馬路村、田野町、奈半利町、北川村、室戸市</p> <table border="1" data-bbox="946 1234 1441 1312"> <tr> <td></td><td></td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>6</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td><td>0</td> </tr> </table> <p>人</p>			万	千	百	十	一				4	0	5	5			万	千	百	十	一			6	6	8	7	0
		万	千	百	十	一																							
			4	0	5	5																							
		万	千	百	十	一																							
		6	6	8	7	0																							
その他の																													

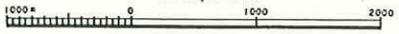
高知県 安芸郡 安田町全図

安田町土地利用計画図 (付図1)



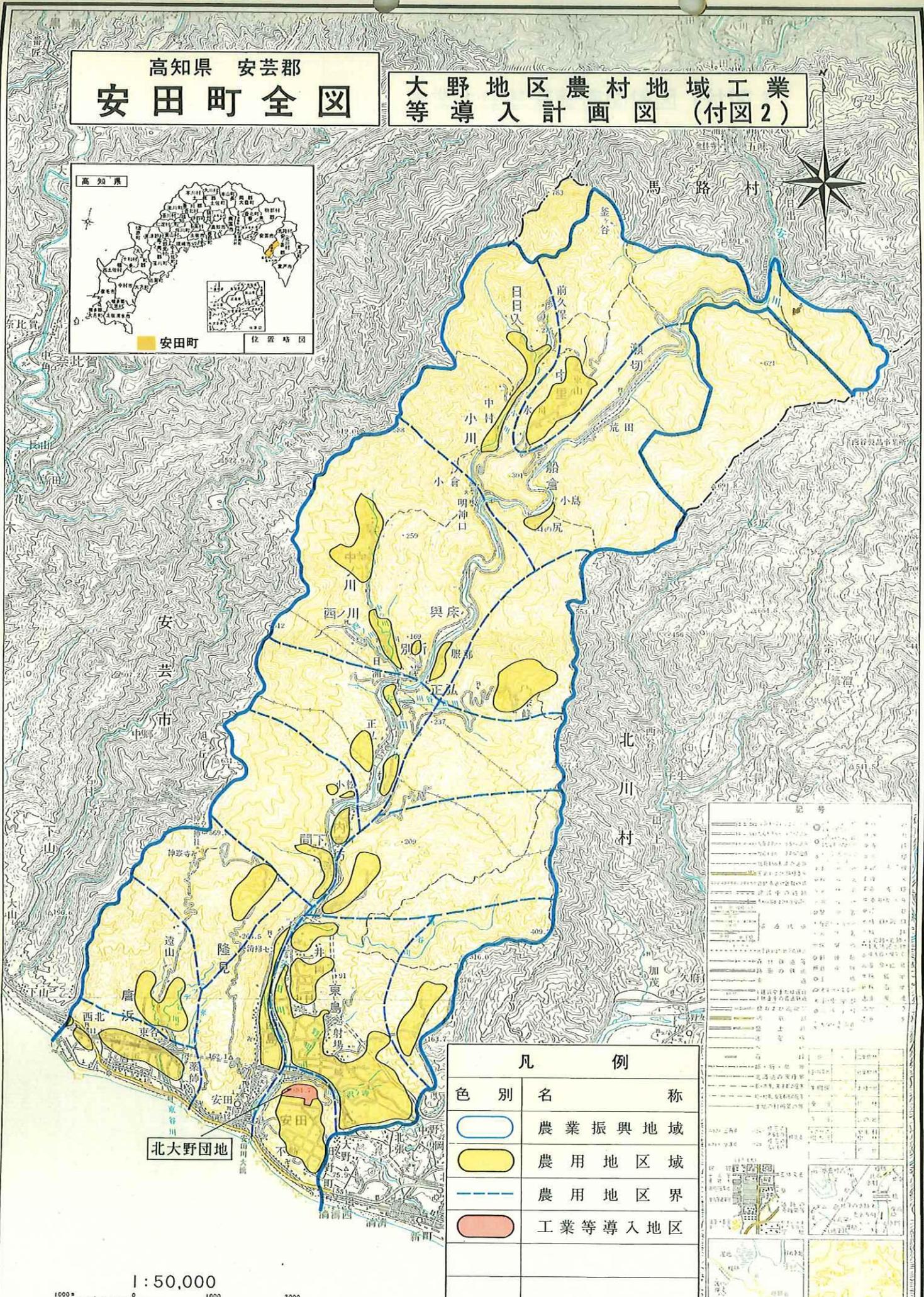
北大野団地

1 : 50,000



高知県 安芸郡 安田町全図

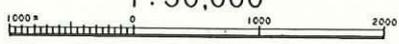
大野地区農村地域工業 等導入計画図 (付図2)



凡 例	
色 別	名 称
	農業振興地域
	農用地区域
	農用地区界
	工業等導入地区

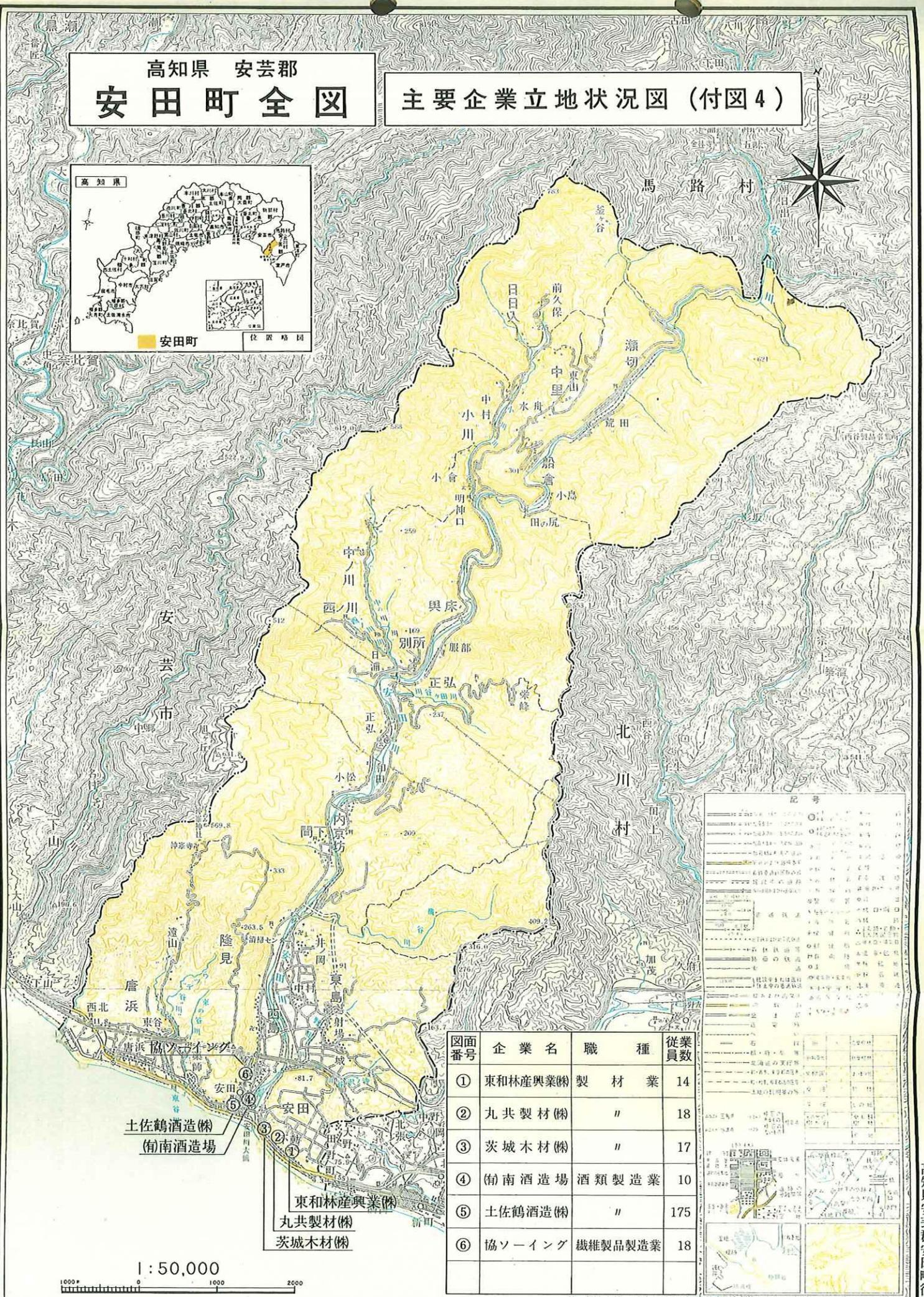
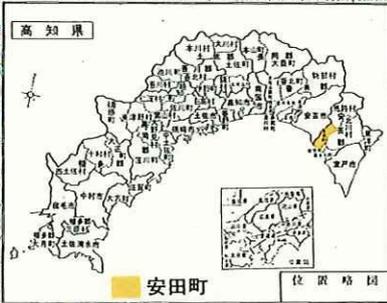
北大野団地

1 : 50,000



高知県 安芸郡 安田町全図

主要企業立地状況図 (付図4)

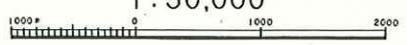


図面番号	企業名	職 種	従業員数
①	東和林産興業(株)	製 材 業	14
②	丸共製材(株)	"	18
③	茨城木材(株)	"	17
④	(有)南酒造場	酒類製造業	10
⑤	土佐鶴酒造(株)	"	175
⑥	協ソーイング	繊維製品製造業	18

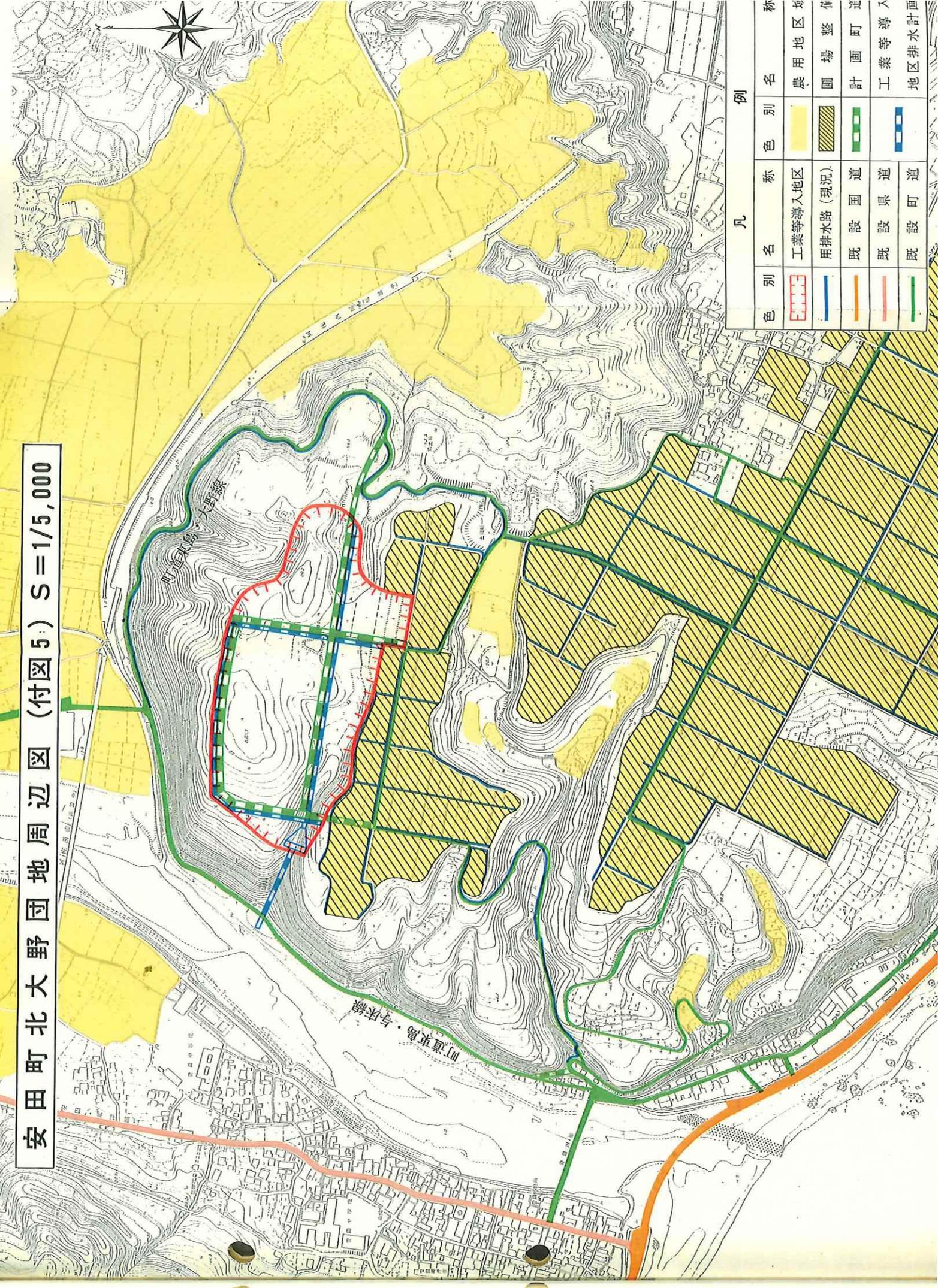
土佐鶴酒造(株)
(有)南酒造場

東和林産興業(株)
丸共製材(株)
茨城木材(株)

1 : 50,000

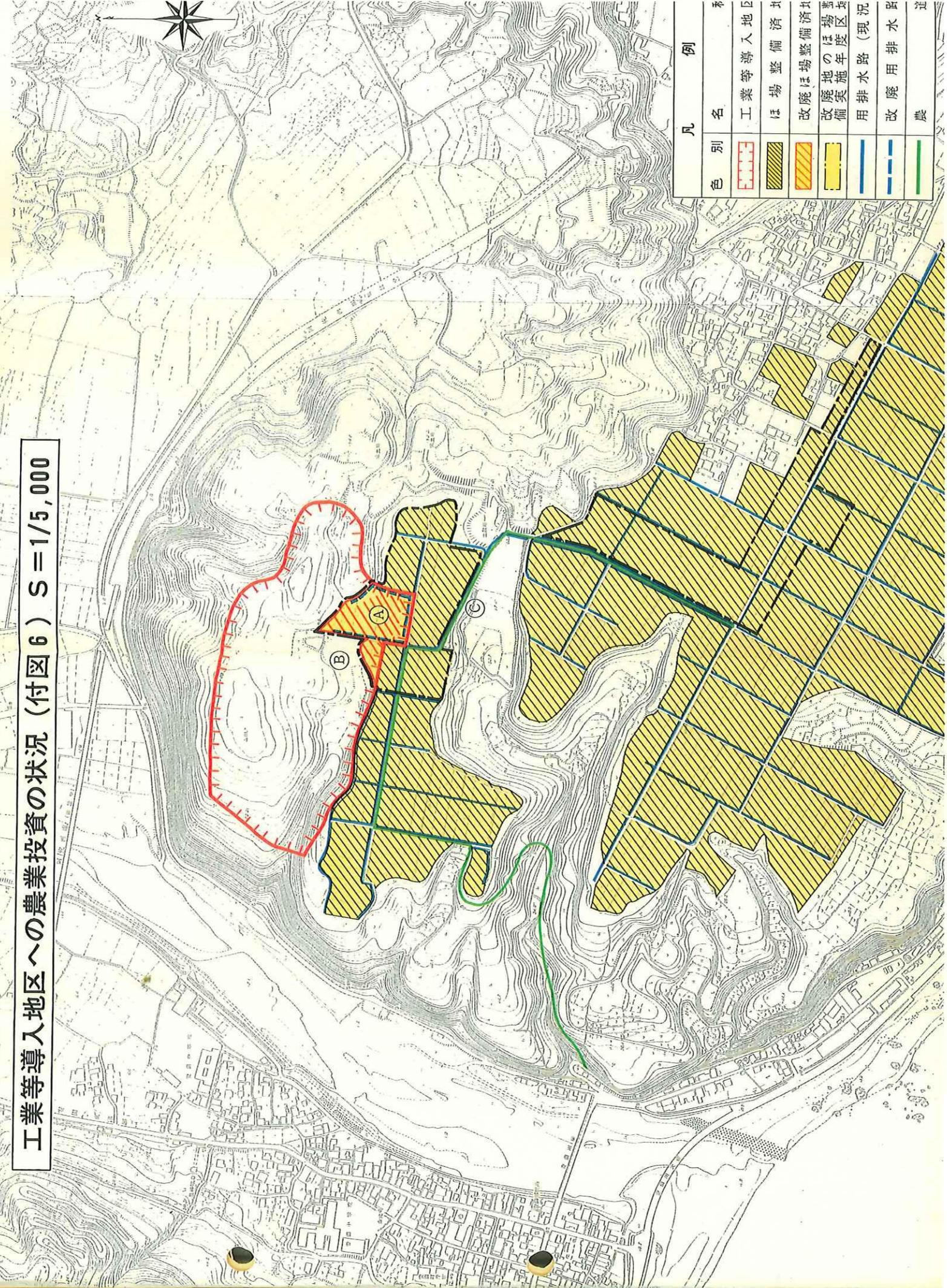


安田町北大野団地周辺図 (付図5) S=1/5,000



色別		名称		凡例	
	工業等導入地区		農業等導入地区		圃場整備
	用排水路(現況)		既設国道		計画町道
	既設国道		既設県道		工業等導入
	既設町道		既設町道		地区排水計画

工業等導入地区への農業投資の状況 (付図6) S=1/5,000



色別	凡名	系
紅点線	工業等導入地区	系
斜線	ほ場整備済地	工業等導入地区
黄斜線	改廃ほ場整備済地	ほ場整備済地
黄	改廃地のほ場整備済地	改廃ほ場整備済地
青	用排水路(現況)	改廃地のほ場整備済地
青点線	改廃用排水路	用排水路(現況)
緑	農道	改廃用排水路